

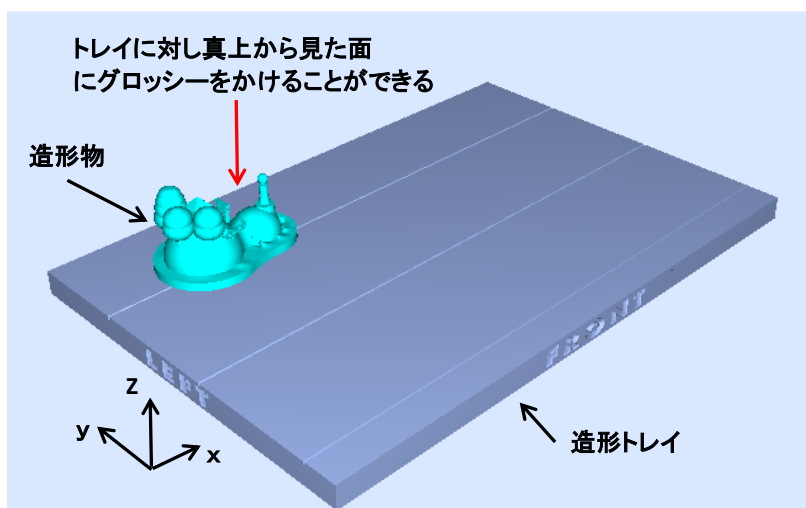
造形依頼時の注意点:「グロッキー処理」と「サポート材除去」について

「グロッキー処理」 造形時、2種類のタイプから選択下さい。

- ① 上側:グロッキー/ 下側マット - 表面の見た目良い / 材料費安い
- ② 全体:マット - 全体の品質一定 / 全体をサポート材が覆うため材料費は高い

3Dプリンタ OBJET30 では、造形物の片面のみ光沢仕上げ(以下グロッキー)にすることができます。造形を依頼される場合は、グロッキーの有無をご連絡ください、グロッキー有りの場合、グロッキーをかける面をご指定下さい。

グロッキーをかけた方が、若干費用は安くなります。理由はグロッキー有りの場合、材料表面を紫外線で硬化させるため、その分のサポート材の使用量が少なくて済みます。グロッキー無しの場合、造形物全体をサポート材が覆いますので材料費が多かかります。また、グロッキーをかけることができる面は、造形トレイの面に対し、真上から見た場合に目視できる面です。グロッキーがかからない部分は、金型に例えて言えば「アンダーカット」となる部分です。よって全体をグロッキー処理することはできません。



グロッキー
(上面光沢有)



マット
(光沢無)



「サポート材除去処理」

3Dプリントの造形物についてはサポート材を除去せず、納品させていただきます。サポート材は柔らかくもろい材質で、指で簡単に除去ができます。そのほか、水道水に数時間浸けることでサポート材が取りやすくなります(水溶性ではありません)。